

鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ

■ネイチャーセンターは休館中です (4/1~9/30)



タンチョウの子育て

雨の日の午後、タンチョウ親子に出会いました。幼鳥は1羽です。タンチョウは2個の卵を産むので1羽は育たなかったのでしょうか。農場からは離れた場所になわばりを持つ家族で、湿原と牧草地を行き来しながら子育てをしているようです。親鳥は、時々顔を上げて周りに注意を払っています。

ずぶ濡れで、すっかり羽が汚れたタンチョウ夫婦を見ていると、自然の中で子育てをする厳しさを感じ知らされます。

(櫻井)【8月26日 26℃/13℃】

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

■湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報

■双眼鏡・傘の無料レンタル

■URL:<http://www.kushiro-shitsugen-np.jp>

※開館時間 (4~10月) 午前9時~午後5時



上空を旋回

秋の雰囲気漂う釧路湿原。湿地帯には花が段々と少なくなってきましたが、ウメバチソウなどの秋の花は今が見頃です。さて、久しぶりに快晴となり暑くなった日のこと、ヨシ湿原上空をゆったりと旋回しているノスリがいました。目がとてもよく警戒心の強いノスリですが、この日は頭の上の近いところを飛んでくれました。青空に映える白い羽色が印象的でした。

(藤原)【9月15日 26.1℃/10.8℃】

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター

■湿原の自然情報や映像設備(湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て) ■自然ふれあい行事

※開館時間 (4月~10月) 午前10時~午後5時

◎入館料 無料



ドングリが豊作?

初秋を迎えた塘路湖畔ではミズナラのドングリが目立ってきました。平年並みだった昨年よりも実の付きが良いようで、どの木にも青々としたドングリがたくさん実っています。

ミズナラの場合、受粉後の気象条件によっては未成熟のまま落果させてしまうこともあると言われていますが、このまま落果することなく、順調に成熟していくことができれば、今年は2~3年に一度訪れると言われる「生り年」になるかもしれません。

(中野)【9月16日 24℃/20℃】